

RI 2780 地区

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

1960年8月10日創立

2015～2016年度

第56代会長 大森久巳男

第56代幹事 横山 貢



世界へのプレゼントになろう

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2015年7月20日(月・海の日) 第2682回例会 天候:晴れ No.4 浜降祭後の海岸清掃

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

浜降祭後の海岸清掃 [社会奉仕事業] その後例会

◇会長挨拶

◇幹事報告

◇スマイル報告



当日は天気にも恵まれ、25名の参加者が清掃に精を出しました。また、その後には例会と懇親会が実施され、楽しい時間を過ごしました。大森会長・横山幹事をはじめ参加者の皆さん、お疲れ様でした。

◎出席報告

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
7/20	2682	46	42	25	5	12	71.43%	
7/9	2680	46	40+5	36	2+3	4	84.44%	91.11%



浜降祭の起源と茅ヶ崎ロータリークラブとの関わり

浜降祭の起源については、諸説がありますが、古老のみなさんの話をまとめてみると、次のような説に集約されます。

今から 170 年ほど前の天保 9 年（1838）、寒川神社の神輿が、例年春に行われる国府祭（このまち）【大磯町国府本郷】に渡御した帰途、相模川の渡し場で寒川の氏子と地元の氏子が争いを起こし、川に落ちて行方不明になってしまいました。その数日後、南湖の網元である孫七さんが漁の最中にこのご神体を発見し、寒川神社に届けたことを契機に、毎年同神社の神輿が、そのお礼のため南湖の浜に赴き、「禊（みそぎ）」をするようになったと言い伝えられています。

一方、江戸時代後期に幕府がまとめた『新編相模国風土記稿』によると、鶴嶺八幡宮では、寒川神社のお礼参りよりずっと古い時代から、心身の罪やけがれを清める「みそぎ」の神事を行うため、毎年、浜辺への渡御が行われていたとあります。

このように両神社の伝承は、古くから語り継がれ、それが後世になって合体して定着し、その後明治 9 年（1876）にこれまで旧暦の 6 月 29 日に行われていた「みそぎ」神事を新暦の 7 月 15 日と定め、名称も「浜降祭」と呼ばれるようになりました。また、平成 9 年（1997）には、例祭日を 7 月 20 日に変更しましたが、祝日の改正に伴い平成 16 年からは 7 月海の日（第 3 月曜日）に例祭日が再度変更しました。

【以上、茅ヶ崎商工会議所ホームページより引用】

当茅ヶ崎ロータリークラブでは、1980-1981 年度より社会奉仕活動の一環として浜降祭後の海岸清掃を始めました。紆余曲折ありましたが、現在ではロータリー年度最初の奉仕活動として定着しています。